

京都教区時報

京都教区広報委員会
編集長 村上 透 磨
京都市中京区
河原町通三条上る
TEL 075-211-3468
FAX 075-211-4345
kouhou@kyoto.catholic.jp

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

3頁・6頁 2015年 京都教区 奈良ブロック 聖書講座 案内

4頁～5頁 良書紹介「聖書講座シリーズ 10・11・12」

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶺崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。

TEL・FAX 0794-31-8601

謙遜の恵みを聖霊に祈る (11)

2015年 司教年頭書簡 神の「貧しさ」を生きるⅡ

今回、年頭書簡の最後のテーマを理解しようとして試みる理由を説明したい。そのためには、年頭書簡の全体の構造を把握する必要がある。

まず、タイトルだけを抜き書きにしてみる。序文、教皇フランシスコの呼びかけ

① 貧しさの中で神により頼む

② 自分の無力さに気づく

③ 自分を正当化しない

④ 貧しくなったキリストの豊かさに学ぶ

⑤ 見えない霊的な豊かさを分かち合う

⑥ より多く欲することをやめる

⑦ 受けるより与える

⑧ 不安を受けとめて生きる

⑨ 貧しい人のために生きる信仰

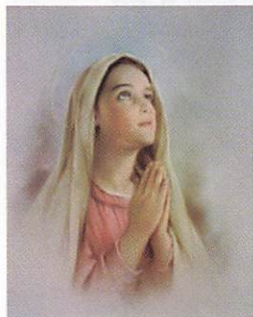
⑩ 他者と貧しさの中で一致する

⑪ 謙遜の恵みを聖霊に祈る

結び、マリアの

模範と保護に委

ねるとある。



これを私なりに分析してみると、次のようになる。

まず、①「貧しさ」と「神への信頼」

⑪「謙遜の恵み」と「聖霊に委ねる」

次に、軸となるのが⑤と④。神の貧しさとは、霊(神)の豊かさ⑤即ち、キリストの豊かさ④である。

この神(父と子と聖霊)の豊かさを源泉として、

自分に関する貧しさ②③。

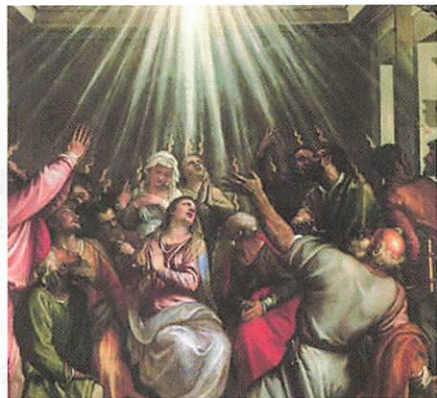
神に対する精神的貧しさ⑥⑦⑧。

他者が隣人となる関わり(特に貧しい人の隣人となる事によって表される)

貧しさ⑨⑩となる。

こうして、「精神的、霊的貧しさ」という視점에立って「神

し」という視点を立って「神



3
2015

の貧しさに生きる」とは、どういうことを明らかにされていく。

さて、このような分析がゆるされるなら、先の「貧しさの中で神により頼む」ということのもう一つの意味が、明らかにされる。それは「謙遜な聖霊への委ね」である。

この場合、神の前における「貧しさ」と「謙遜」は、ほとんど同意であり「神により頼む」とは「聖霊に委ねる」ことに、他ならない。

次に「貧しさや謙遜」に「神や聖霊の働き」がどうであるかを考えてみよう(これは今年の年頭書簡の一貫するテーマと思われる)。それは、聖霊(神の働き)が人間を貧しく謙遜にさせるのか、それとも聖霊(の充満)は貧しく謙遜な人に報い、実りとして、与えられるものなのかという問いである(年頭書簡は聖霊の働きを貧しく謙遜な人への報い、実りとして見ているようである)。しかし、この真理を最後にもって来ると「貧しさの中で神により頼む」ことを可能にさせるのは、神の霊(神の計画)にあることに気付く、神は召された人(義とされた人、ご自分のものとされた人)を貧しくする。



そして、そこで(貧しさの中で)「何が人を生かすのか」「神に生かされるとは何なのか」「誰があなたの真の唯一の神であり、主であるか」を知らせる。それを教えるのが、あの「荒れ野の試み」である。ここでは、このメッセージのポイントだけを指摘する。聖霊がイエスを荒れ野に押しやった。砂漠は、人が自分の無であること(貧しさの極み)を体験する場。そして、人が裸で神と対面(出会う)する場となる。その対面の中で人には三つのテストが待っている。「パンと富の誘惑」「力と権力による支配の誘惑」「偶像崇拜の誘惑」と呼ばれるものである。この三つの問い(テスト)は「塵にしかすぎなかった」アダム(人間)に問われる、神との関係を決定づける本質的

な問いである。ここにこそ「神は全て」「人間は無(塵)」つまり「神の豊かさ」と「人間の貧しさの出会いの本質が語られる。そして、人間の「貧しさ」の本当の意味を知らせ、人間は神の息吹がなければ塵にすぎないという、人間の本质が現われて来る。即ち、人間はその「貧しさ」と「謙遜」さの極みにおいて、神の命と霊に出会う。

(村上透磨)

お知らせ

ヨゼフ・マリア 村上眞理雄師
司祭叙階六十周年 感謝ミサ

2015年4月19日㊥

午前10時30分

カトリック河原町教会

2015年度 京都司教区聖書講座

聖霊に導かれて

—使徒言行録を読む—



期 間：2015年5月～12月 (全13回、8月休講)
 日 時：(水) 19:00～20:20 (木) 10:30～11:50
 会 場：カトリック河原町教会 地下ヴィリオンホール

	水・夜	木・昼	テーマ	講師
1	5/13	5/14	キリストから12使徒を通してパウロへ	村上 透磨 神父 (京都司教区)
2	5/27	5/28	聖霊降臨	溝部 脩 司教 (高松司教区)
3	6/10	6/11	初代教会の共同生活	大塚 喜直 司教 (京都司教区)
4	6/17	6/18	ステファノとフィリポ	奥村 豊 神父 (京都司教区)
5	7/8	7/9	ペトロの宣教	中川 博道 神父 (カルメル会)
6	7/22	7/23	アンティオキアの教会とエルサレム使徒会議	柳田 敏洋 神父 (イエズス会)
7	9/9	9/10	初代教会の典礼	白浜 満 神父 (サン・スルピス会)
8	9/30	10/1	聖霊の働き	一場 修 神父 (マリスト会)
9	10/14	10/15	パウロと律法	西 経一 神父 (神言会)
10	11/4	11/5	パウロの宣教	北村 善朗 神父 (京都司教区)
11	11/11	11/12	パウロの受難	鈴木 信一 神父 (聖パウロ会)
12	11/25	11/26	パウロからわたしたちへ	澤田 豊成 神父 (聖パウロ会)
13		12/3	感謝と派遣のミサ	聖書委員会

会 費：4,000円 郵便振込みにて4月30日までに下記宛
 振込口座 00910-9-148401 京都教区聖書委員会

問合せ：TEL. 075-211-3484(月、水、木の10時～16時)

FAX. 075-211-3910 e-mail: seisho@kyoto.catholic.jp

主 催：京都司教区聖書委員会

良書紹介

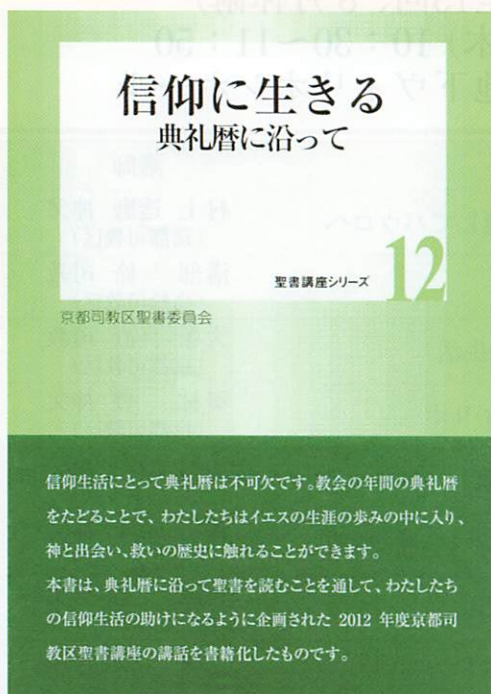
聖書講座シリーズ12

『信仰に生きる — 典礼暦に沿って —』

本書は、2012年に開催された、京都司教区聖書講座の12講座から7講座を抜粋したものです。

信仰生活にとって典礼暦は不可欠です。教会の年間の典礼暦をたどることで、わたしたちはイエスの生涯の歩みの中に入り、神と出会い、救いの歴史に触れることができます。本書は、典礼暦に沿って聖書を読むことを通して、わたしたちの信仰生活の助けになることでしょう。

大塚司教は、その「すめのことば」の中で「典礼において、神はご自分の民に語りかけ



られ、わたしたちは祈りで神に応えます。典礼によってわたしたちの信仰は養われ、神の恵みをいっそう豊かに受けるようにされます。」と書いておられます。

神の命のみことばは、ミサの典礼を中心にして、生かし続けて来たとも言えます。実に私たちが手にする聖書のことばは、主に典礼を通じて伝えられ、書き残されたと言っても、過言ではないでしょう。

聖書講座シリーズ11

『出会いと回心 — 神に還る —』

「神に出会う」ことはすべての人間の根本的望みですが、人間が神との出会いを求める以上に、神ご自身が常に主導権を取られ、わたしたち一人一人との出会いに飢え乾いておられます。そして、わたしたちの人生は、神から出て、神に還っていくものに他なりません。本書は2011年聖書講座の7つの講話を編集したものです。本書の中から、神から呼ばれた人がどのように神と出会い、神とのかかわりを深め、神へと還っていったかを学び、味わう

- ・ 待降節 (澤田 豊成)
- ・ 主の降誕と公現 (奥村 豊)
- ・ 四旬節 (鈴木 信一)
- ・ 主の復活 (北村 善朗)
- ・ 聖霊降臨と三位一体 (英 隆一朗)
- ・ キリストの聖体 (白浜 満)
- ・ 王であるキリスト (一場 修)

ことができます。わたしたち自身が神との出会いを深め、神へと還る回心の歩みを黙想するのに最適の本です。

- | | |
|--------------|---------|
| ・アブラハムとヤコブ | (白浜 満) |
| ・モーセ | (英隆 一朗) |
| ・イザヤとエレミヤ | (西 経一) |
| ・マリアとヨセフ | (北村 善朗) |
| ・ペトロとパウロ | (澤田 豊成) |
| ・マルタとマリアとラザロ | (鈴木 信一) |
| ・イエス・キリストご自身 | (中川 博道) |

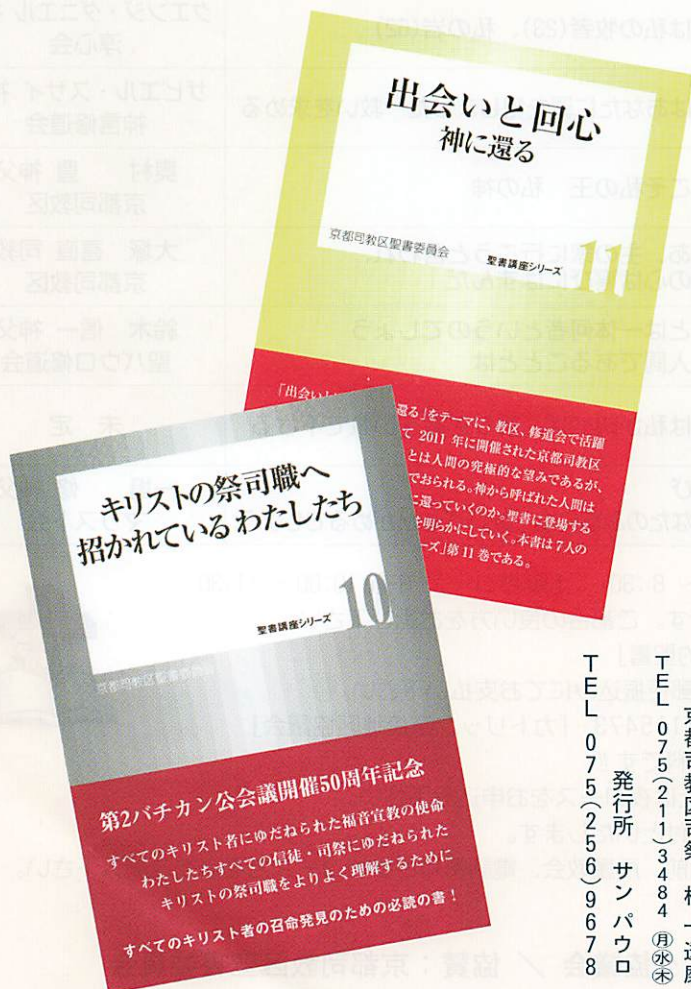
聖書講座シリーズ10

『キリストの祭司職へ』

「招かれているわたしたち」

この講座は、第2バチカン公会議開催50周年を記念してもうけられた「司祭年」に行った聖書講座シリーズからのものです。本書の紹介文として「全てのキリスト者に委ねられた福音宣教の使命」と「私たち全ての信徒・司祭に委ねられた、キリストの祭司職をよ

くよく理解するため」そして、全てのキリスト者の召命発見のための必読書であります。先に紹介した、聖書講座シリーズ12「信仰に生きる 典礼暦に沿って」と合わせて読むことをお勧めします。



- | | |
|-------------|---------|
| ・キリストの祭司職 | (北村 善朗) |
| ・神の民の祭司職 | (鈴木 信一) |
| ・信徒の祭司職 | (奥村 豊) |
| ・みことばと祭司職 | (中川 博道) |
| ・共同体と祭司職 | (英隆 一朗) |
| ・神の民を聖化する司祭 | (白浜 満) |
| ・牧者である司祭 | (澤田 豊成) |

京都司教区聖書委員会

京都司教区司祭 村上 透磨

TEL 075(211)3484 (月・水・木)

発行所 サンパウロ

TEL 075(256)9678

2015年 奈良ブロック聖書講座 「みことばを生きるために」 シリーズ 13

テーマ 「詩編を歌って 神を讃えよう」

—— 祈りの言葉が 詩編となって ——

講 座 の 内 容

回	金曜夜コース	土曜昼コース	各講座のテーマ	講 師
1	4月24日 八木教会	4月25日 奈良教会	入門(1) 詩編とはなにか	一場 修 神父 マリスト会
2	5月8日 郡山教会	5月9日 奈良教会	入門(2) 神に嘆願、賛美、感謝の歌をささげる	クエンジ・ダニエル 神父 淳心会
3	5月22日 八木教会	5月23日 奈良教会	主に従う人は幸い…主を求めよ 主は私の父	松田 浩一 神父 カルメル修道会
4	6月12日 郡山教会	6月13日 奈良教会	主は私の牧者(23)、私の岩(62)	クエンジ・ダニエル 神父 淳心会
5	6月26日 八木教会	6月27日 奈良教会	私はあなたに罪を犯しました…救いを求める	ザビエル・スサイ 神父 神言修道会
6	7月10日 郡山教会	7月11日 奈良教会	主こそ私の王 私の神	奥村 豊 神父 京都司教区
7	7月24日 八木教会	7月25日 奈良教会	さあ、主の家に行こうと言われ、 私の心は喜びにはずんだ	大塚 喜直 司教 京都司教区
8	9月11日 郡山教会	9月12日 奈良教会	人とは一体何者というのでしょうか …人間であることとは	鈴木 信一 神父 聖パウロ修道会
9	9月25日 八木教会	9月26日 奈良教会	主は私が叫べば、祈りを聞きいれて下さる	未 定
10	10月9日 郡山教会	10月10日 奈良教会	結び あなたのみ前に全てはひざをかがめるでしょう	一場 修 神父 マリスト会

時 間：金曜夜コース 午後 7:00～8:30 土曜昼コース 午前 10:00～11:30

昼夜コースの内容は同じです。ご都合の良い方をお選び下さい。

持参するもの 「旧約・新約聖書」

参 加 費：4,000円(全10回) 事前に郵便振込みにてお支払い下さい。

郵便振込口座＝00990-0-115473 「カトリック奈良地区協議会」

学生及び信者でない方は無料です!!

申込方法：原則として全10回の昼または夜コースをお申込み下さい。

郵便振込をもって申込み受付といたします。

振込用紙通信欄には、お名前、所属教会、電話番号と参加コース名を必ずご記入下さい。

申込締切：4月13日(月)

主 催：カトリック奈良ブロック協議会 / 協賛：京都司教区聖書委員会

お問合せは、善きサマリア人修道会 服部悦子へ

電話 0742-22-0017 (19時から21時までに)



3月のお知らせ

教 区

聖書委員会／Tel.075(211)3484 ㊦㊧㊨

よく分かる聖書の学び(ヨハネ福音書を読む)

日 時：25日㊦ 10:30

講 師：北村 善朗師／参加費：300円

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

修 道 会

聖ドミニコ女子修道会(京都修道院)

Tel.075(231)2017 Fax.(222)2573

みことばを聴こう！

日 時：15日㊦ 14:00～16:30

テーマ：共に生きる

指 導：Sr.中里 郁子(聖ドミニコ女子修道会)

対 象：青年男女

会 費：300円(茶菓子代)

申 込：3月9日㊦まで

ロザリオを共に祈る会

日 時：20日㊦ 10:30～12:00

男子カルメル修道会(宇治修道院)

Tel.0774(32)7016 Fax.(32)7457

キリスト教霊的同伴(松田 浩一師)

日 時：6日㊦ 20:00～7日㊦ 15:00

参加費：6,500円

アヴィラの聖テレジア生誕500年記念講演会

日 時：21日㊦ 14:00

講 師：マキシミリアノ師(テレジア専門家)

参加費：無料

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

アヴィラの聖テレジア生誕500年記念ミサ

日 時：28日㊦ 10:00

場 所：宇治カルメル会修道院聖堂

諸 団 体

望洋庵 Tel.075(366)8337

冬季青年のための聖書講座

日 時：5日㊦／19日㊦ 19:00～21:00

講 師：溝部 脩司教

テーマ：ルカによる福音書を読む

対 象：青年男女

参加費：300円(食事代含)

会 場：望洋庵(西陣教会内)

京都カトリック混声合唱団

練 習：8日㊦ 14:00／28日㊦ 18:00 ミサ奉仕後

29日㊦ 14:00 カトリック会館6階

コーロ・チェレステ(女声コーラス)

練 習：12日㊦／26日㊦ 10:00

カトリック会館6階

聴覚障がい者の会

「聖書と典礼」の手話表現学習会

日 時：17日㊦ 13:00

カトリック会館6階

心のともしび 番組案内

テレビ(衛星CATV)スカイAスポーツプラス

毎週土曜日 朝7:45

シリーズ「人生を導く聖書の言葉」

出演は松浦 謙師(大阪教区)

ラジオ(KBS京都) ㊦～㊦ 朝5:45

㊦ 朝5:15

3月のテーマ「古い自分を捨てる」

※ 5月号の原稿締切り日は3月25日㊦です。

京都済州姉妹教区交流10周年記念 聖地巡礼

参加者募集

大塚司教と行く済州教区「聖母の祈りの夜」行事参加と聖地巡礼の旅

毎年開催されている巡礼の旅を今年度は「京都済州姉妹教区交流10周年記念」行事として、下記の日程で実施します。皆さまのご参加をお待ちしています。

記

日 程：2015年5月20日㊦～23日㊦

団 長：大塚 喜直司教

同行司祭：キム・テジョン神父

旅行代金：12万円(予定)

申込締切：4月20日㊦

問合わせ：京都教区本部事務局(担当：塚本)

TEL: 075-211-3025 FAX: 075-211-3041

郵送または、FAXにて、住所・氏名・電話番号・所属教会を明記の上、お申込みください。

大塚司教の

3月のスケジュール

Schedule of Bishop Otsuka



- 1日㊥ 10:00 奈良ブロック司教訪問(御所)
 2日㊥ 9:30 セントヨゼフ女子学園
 高等学校 卒業式
 3日㊥ 10:00 長岡幼稚園感謝の祈り
 (河原町)
 5日㊥ 10:00 中央協 常任司教委員会
 6日㊥ 10:00 精華聖マリア幼稚園 新園舎
 祝福 竣工式
 7日㊥ 10:00 京都ノートルダム女子大学
 卒業式
 14:00 アンノ 菅原友明 司祭叙階式
 (河原町)
 8日㊥ 10:00 京丹ブロック司教訪問
 (丹波・亀岡聖堂)
 9日㊥ 13:30 メリノール女学院理事会

- 10日㊥ 14:00 (学法)滋賀カトリック学園
 理事会(大津)
 11日㊥ 14:00 (学法)カトリック京都学園・
 京都南カトリック学園 理事会
 12日㊥ 10:00 司教顧問会
 13日㊥ 10:00 京都聖母学院小学校 卒業式
 14日㊥ 10:00 ノートルダム学院小学校
 卒業式
 15日㊥ 10:30 河原町教会 ミサ
 ガブリエル 大塚乾隆 祭壇奉仕者選任式
 16日㊥-17日㊥ 日本の信徒発見150周年 ミサ
 (長崎)
 18日㊥ 14:00 (社福)カトリック京都司教区
 カリタス会 理事会
 19日㊥-28日㊥ 日本司教団
 アドリミナ聖座訪問(ローマ)
 30日㊥-1日㊥ 侍者合宿
 30日㊥ 15:00 教区保育者研修会 ミサ
 31日㊥ 10:30 聖パウロ幼稚園 祝別・竣工式

京都教区中学生会 新リーダー募集

河原町教会 橋本 仁子

京都教区の青少年委員会では、年に2回「京都教区中学生会」が企画されています。内容は、春と冬に1泊～2泊で行う合宿なのですが、青年センターからそのイベントを企画・運営するメンバーを毎回輩出し、リーダーとして活躍しています。今青年センターでは、リーダーとして活動してくれる青年を大募集しています！

リーダーの年齢層は、大学1年生から自分は青年だ！と思う方まで(決まり文句。笑)
 合宿は中学1年生から3年生を対象にしたもので、毎回テーマを決め、それに沿った分かち合いや、皆で交流するレクリエーション、遠足、冬には3年生の卒業式など、わいわい楽しく、時には真剣に活動しています。

子供が好きな方、同年代の仲間を作りたい

方、最近なかなか教会に行けてないな～という青年の方、熱意さえあればいつでも歓迎です！皆で一緒に素敵な思い出を作りましょう♪

気になった方は、青年センターまでお問い合わせください！待ってます！

京都カトリック青年センター

seinen@kyoto.catholic.jp

http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/

Tel:075-414-6239 Fax:075-414-6249



2014年中学生会冬合宿

【青年センターHP】 携帯からでもご覧いただけます。 <http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/>

青年センターあんでな